

# 備品管理システム - 仕様書 ver1

2016 年 2 月 11 日

## 目 次

<b>1</b>	<b>概要</b>	<b>1</b>
1.1	備品管理システムについて . . . . .	1
<b>2</b>	<b>主な機能</b>	<b>1</b>
2.1	閲覧機能 . . . . .	1
2.2	検索機能 . . . . .	2
2.3	貸出・返却機能 . . . . .	2
2.4	予約機能 . . . . .	2
2.5	ログイン機能 . . . . .	2
<b>3</b>	<b>おまけ機能</b>	<b>3</b>
3.1	備品リクエスト機能 . . . . .	3

## 1 概要

### 1.1 備品管理システムについて

XMLPro サークルが所有する備品の管理を支援するためのシステムであり、  
主な目的は、備品の貸出しを円滑に行うこととする。

## 2 主な機能

### 2.1 閲覧機能

1. 備品一覧を閲覧することができる
2. 追加した日付や 50 音順などでソートできる機能がある [未実装]

## 2.2 検索機能

1. 備品名を部分一致で検索する事ができる [未実装]
2. ジャンル検索機能 [未実装]
3. evernote やニコニコ動画のようなタグ機能 [未実装]

## 2.3 貸出・返却機能

貸出・返却状況を管理するための機能

1. 借る人は、閲覧画面から備品を選び、貸出し状態にする [未実装]
2. 返す人は、My ページ画面から備品を選び、返却状態にする [未実装]

## 2.4 予約機能

現在借りている人に対して、次に借りたい人がいることを知らせるための機能

1. 予約したい人は、閲覧画面から備品を選び、予約する事ができる [未実装]
2. 備品が予約されると現在借りている人に対して slack などを通じて通知が届く [未実装]

## 2.5 ログイン機能

アクセス権限をサークルメンバーに限定するための機能

1. google ユーザー認証 [未実装]

現在、google ユーザー認証を利用する予定です。google ユーザー認証を採用した理由としては、

- 大学入学時点で確実に gmail アカウントを持っていること
- django で google 認証を使うための日本語情報が比較的多いこと
- 認証グループの登録は googleApps 経由で行われるのでメーリス登録と同時にアクセス権を与える事ができること

などから採用することにしました。

しかし、現状、googleapps の状況が不透明なこともあり、今後ユーザー認証に関しては変更がある可能性が大きいです。

### 3 おまけ機能

開発に余裕ができた場合の追加予定の機能です

#### 3.1 備品リクエスト機能

1. 今後欲しい書籍やデバイスなどのリクエストを行える機能 [未実装]
2. リクエストされているものに対して、投票を行い、優先順位をつける機能 [未実装]